



津山誠心会議 中島完一

作州牛のブランド化と食肉処理センターについて

質問 津山市食肉処理センターは、事務事業再点検外部評価委員会が、「廃止」と評価したが、県北で唯一の食肉処理施設であり、津山産和牛のブランド化や、肥育

答弁 生産農家の育成支援を畜産振興の柱とする必要がある。津山産牛のブランド化を図るため、畜産農家の具体的な支援策、繁殖から肥育生産への方向性は？

答弁 津山産牛のブランド化を図るため、先進地の視察、畜産農家の意向調査、肥育候補地等の検討をしてきた。具体的な支援は、繁殖雌牛を対象に、優良な仔牛を生産するための補助事業を実施している。今後は、「つやま和牛振興協議会」において、ブランド化に向けた定義を協議し、肥育牛増頭に向けた取り組みを推進していく。



鶴山公園・備中櫓

鶴山公園の入園料を無料にしたら

みどりの会 木下健二

質問 鶴山公園の入園料は年間通して二百十円だが、入園者の多い四月と十一月は四百円、あとは無料にすれば年間の客数も増えるし、津山市の負

担も少なくなるのではないかと。公園内の桜の補植に財源問題があるならば、備中櫓の瓦のように寄付を募ってはどうか。備中櫓の使用について、もっと幅広く市民に提供できないか。

答弁 鶴山公園は市のシンボルであり、公園全体の景観復元計画を今年度策定した。整備を進めていく上で財源確保が必要であり、料金についても協議、調整を行っていきたい。桜の補植箇所は公園全体で百本前後と考えている。備中櫓は、往時の工法で復元されたため、建築基準法の適用除外の指定を受けている。そのため、見学以外の使用ができない。



住民の会と津山圏域資源循環施設組合管理者会との話し合い

日本共産党津山市議団 末永弘之

民主党の請願一元化への対応は

質問 新しい政権が生まれたが、このたび民主党が、請願・陳情は、すべて民主党県連を通じて行うという「憲法違反」の措置を求めているが、市長

答弁 どのような対応するのか。

答弁 政権政党の改革趣旨も尊重し、当面は民主党の「岡山地域要望サポートガイドライン」に沿って実施したい。

質問 少数意見などは「聞く耳を持たない」というやり方である。桑山政治も、そうであるからか。どうも、考えが「びつ」である。自らの請願権を否定することに。民主党に「抗議」すべきである。

質問 ごみ処理施設建設予定地の「再考」を求める住民の会への説得はどのようなか。言葉だけではダメだ。

答弁 ご理解をいただくように話し合いをしていきたい。



新風会 森岡和雄

風車建設の資材搬入路の改良は

質問 鳥取方式を導入して校庭やグラウンドを芝生化しては。

答弁 鳥取方式はコストや地域づくり、温暖化防止など良い面も多い。一方で管理

コストや労力、養生のための施設閉鎖、また芝生化を歓迎しない利用団体があるなど課題も認識している。地域の理解や利用者の皆さんの要望など諸条件が整ってければ検討する。

質問 来年加茂で風車(風力発電施設)建設が始まれば、資材搬入路として一日五百〜六百台の車両通過が見込まれる県道倉見・斉の谷線の改良要望は。

答弁 県は加茂町黒木地内の要望箇所二箇所について測量・測量設計を発注したと聞いている。今後は早期の事業推進に向け、県に協力していく。地域の要望をしっかりと受け止め、引き続き努力する。